

町立津南病院電子カルテシステム選定プロポーザルに係る評価基準

1.仕様に関する評価

項目	配点	評価事項	評価基準	評価得点の算出方法	評価方法等
システム仕様の充足状況	25	詳細仕様書に記載する要求事項の充足状況	詳細仕様書に対する回答内容	詳細仕様書の各事項について、次の区分に従い採点し、集計した結果を25点満点に換算した数(小数第2位を四捨五入)を評価点とする。 A：対応または実装している 5点 B：運用、条件付きで対応 2点 C：カスタマイズを要し、別途費用を要する 1点 D：対応なしまたは実装不可 0点	客観評価

2.価格に関する評価

項目	配点	評価事項	評価基準	評価得点の算出方法	評価方法等
価格評価	20	見積価格	システム導入に係る総費用の最も安価な者より順に評価を行う	(最低見積価格/見積価格)×20 (小数第2位を四捨五入)	客観評価

3.提案に関する評価

項目	配点	評価事項	評価基準	評価得点の算出方法	評価方法等
(1)提案資料に係る評価	55	システムの実績	<ul style="list-style-type: none"> 業務実施にあたり十分な実績を有するか(100床以上の病床数を有する病院における業務実績) 県内での導入実績があるか 行遂行体制、進行管理体制等が十分確保されているか 	各評価事項について、各委員が次の区分に従い採点し、集計した結果の平均点(小数第2位を四捨五入)を評価点とする。 非常に優れている 5点	委員が評価を行う
		システム構成、機能概要と特徴	<ul style="list-style-type: none"> 実現方法を具体的に示しており、説得力が十分あるか 説明の裏付けとなる実績を持っているか 	優れている 4点 妥当である 3点	
		構築体制、スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 委託期限内に完了できる無理のないスケジュールか 各工程の業務量は妥当か テスト、リハールサル及び操作研修が十分なされるか 	やや妥当性に欠ける 2点 妥当性に欠ける 1点	
		現行データの移行	<ul style="list-style-type: none"> 既存システムのデータ移行範囲が適切であるか データ移行に係る病院職員の負担が少ないか 		
		システムの将来性	<ul style="list-style-type: none"> 法改正や診療報酬改定、データヘルス改革等で発生する新たな施策への対応できるか 		
		業務改善・効率化	<ul style="list-style-type: none"> 提案内容が病院の方針に沿っており、目的も合致している 課題の解決方法が十分確認できるか 職員の負担軽減に配慮してあるか 		
		統計機能による経営改善・研究支援	<ul style="list-style-type: none"> 経営改善や臨床研修支援に資する診療情報の二次利用は可能か 		
		保守体制	<ul style="list-style-type: none"> 保守内容はシステム運用上、必要十分か 		
		セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティに対する対策及び理解はあるか 		
		新規導入システム	<ul style="list-style-type: none"> 専門業者らしく、自社独自の技術、新しい技術を提案できるか 使いやすいシステムにするための効果的な考えを持っているか クラウド型システムを提案できるか 		
(2)プレゼンテーション等に係る評価		提案内容	<ul style="list-style-type: none"> 提案資料に基づいた内容であり、分かりやすい説明か 質問に対する回答が迅速かつ的確か 		